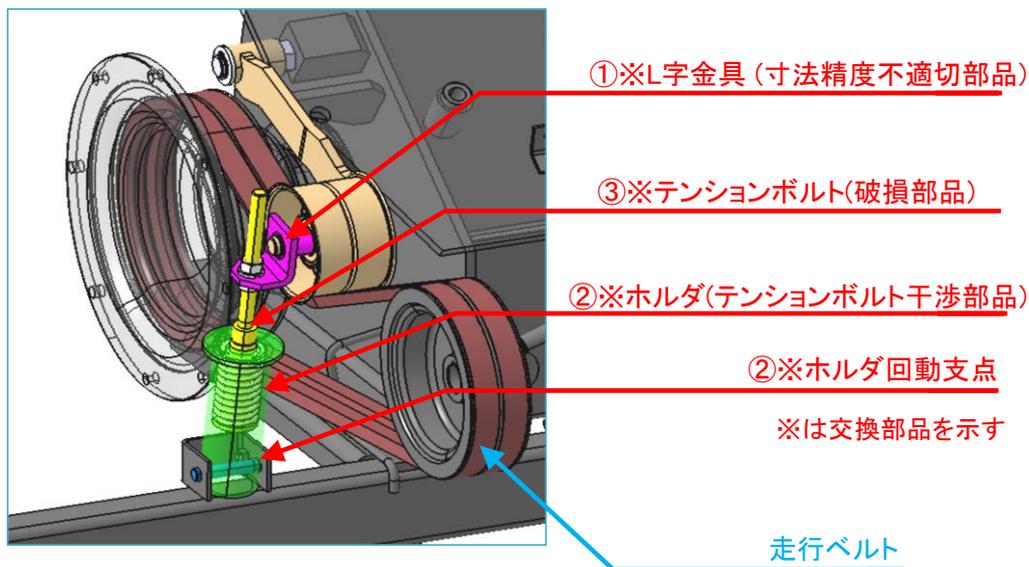
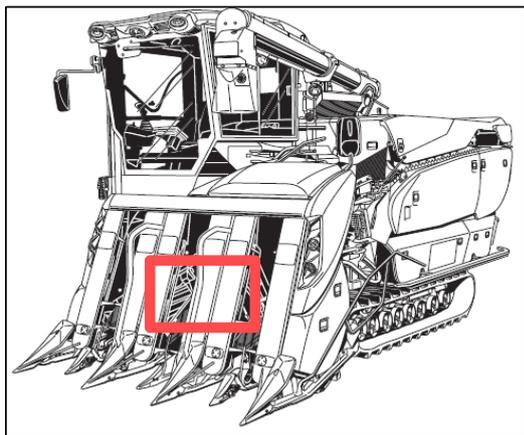


改善箇所説明図



不具合内容:

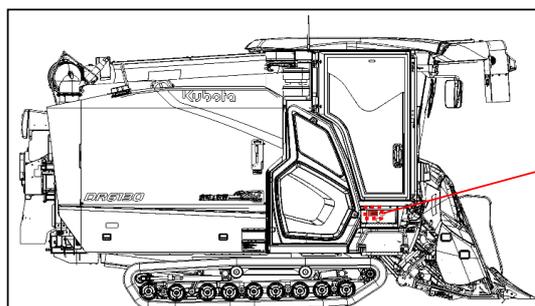
刈取脱穀作業車の動力伝達装置において、設計検討が不十分なため、走行ベルトにテンションを掛けるテンションボルト構成部品の寸法精度が不適切となり、ホルダに強干渉することがある。そのため、機械稼働による振動や衝撃により、干渉部へ繰り返し応力が掛かり、最悪の場合、テンションボルトが折損し、走行ベルトにテンションが掛からず走行不能となるおそれがある。

改善の内容:

- 以下対策を実施した部品へ全数交換する。
- ①L字金具開き角度に幾何公差を追加したもの。
 - ②ホルダにおいて、前後方向に加え、左右方向にも回転するよう支点を追加し、形状変更したもの。
 - ③テンションボルトのネジ部サイズをM12⇒M14に変更し、併せてネジ部と本体を溶接接続から削り出しの一体物としたもの。

改善後の識別:

下図の部位、機種銘板の右上に白色マーキングを実施する。



白色マーキング

農業機械の種類	コンバイン (自脱型)
型 式 名	クボタ <input type="text"/>
販 売 型 式 名	<input type="text"/>
区 分	<input type="text"/>
車 両 型 式 名	クボタ <input type="text"/>
製 造 (車台) 番 号	<input type="text"/>
製 造 会 社	株式会社クボタ